

ヒカリギセルの成育に及ぼす農薬の影響

福島県農業試験場 梁川支場

平成14年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

蚕糸－その他－その他

分類コード 09－99－99000000

2 担当者

矢内正見・土井則夫

3 要旨

遊休桑園を利用したキセルガイ飼育において、周囲の農作物防除に伴う農薬飛散がキセルガイの成育に及ぼす影響について検討した。

- (1) いずれの合成ピレスロイド系殺虫剤も、成貝の死貝率が25%程度みられ、剤による差は無かった。また、対照区との死貝率の差もわずかであった。
- (2) 殺菌剤では各薬剤とも死貝率に及ぼす影響はほとんど無かった。
- (3) 幼貝は成貝に比べ死貝率が低くなる傾向がみられた。
- (4) 農薬による貝の死亡がみられたのは散布後4日目からであった。
- (5) 合成ピレスロイド剤並びに殺菌剤とも幼貝の成長が遅れた。特に殺菌剤はその傾向が顕著であった。
- (6) 以上のことから、各農薬を貝体に直接散布した場合には活動が一時不活発になり成長度に影響する。しかし、生存割合が高いこと、また、ほ場では貝体に直接散布されることがないことから、農薬の影響は少ないものと思われた。

4 その他の資料等

なし